「故郷は変わったのか」－反対質問④－

「変わった」側から「変わらない」側への反対質問（２）

黒須（変）　では、ほかの質問に移らせていただきます。１３９ページをご覧ください。１３９ページの１０行目に「だが、名残惜しい気はしない。」と書いてありますが、もし、変わっていれば名残惜しい気はしないと思うのですがどう思いますか。

矢崎（不）　もう一回質問してください。

岩佐（変）　それでは他の質問にいきます。故郷は変わらなかったチームの参考資料を見てください。ここで、資料では同じ光景と書いてありますが、ここではぼくたちは、その他に学習でも習ったとおりに、ルントウがいない、視点の違いなどがあります。それでも、同じ光景で故郷は変わっていないと言えますか。

石部（不）　目線が違うのは、後のほうの「わたし」が故郷をあとにするときだったので、気持ちが沈んでいたから初めに地面の方が見えてしまって、後からルントウのことを思い出しながら、上を見たから目線が違ったのではないですか。

高橋（変）　なぜ気持ちが沈むんですか。

岩佐（変）　そちらの方はいいですが、ルントウやすいか、チャーなどがいなくなったことについては、これは実際の変化ですが、故郷の変化のうちに入らないのですか。

矢崎（不）　私たちの資料には、そういうことは書いていないのですが。

黒須（変）　教科書には書いてあります。

石部（不）　それが、後からのほうに書いてないのは、ルントウと「わたし」が小さい頃遊んだ思い出だからであって、今回故郷に帰ってきたときは、ルントウと遊ばなかったからそのような光景が出てこなかったのではないですか。

高橋（変）　遊ばないほどの年齢に変化したからではないでしょうか。

矢崎（不）　２０年経っても１２才の人が１２才のままじゃないのでそれは変わると思いますが、そういう事実上の変化っていうのは私たちは、あまり取り上げていないのですが。

司会　時間です。これから５分間の作戦タイムに入ります。判定員の皆さんは判定表に書き込んでください。その後、変わらない側、変わった側の順番で最終弁論に移ります。